



稲穂

豊崎小学校 校長室通信

令和5年10月3日

第6号 文責 久保 亨

前期が終了、後期がスタートしました！

夏休みが終わったものの、残暑が続き、学習に集中することが難しい状況の日々が続きましたが、豊崎児童館様のご厚意により、何とか乗り切ることができた1か月でした。保護者の皆様におかれましても、午前学習等の措置にご協力いただき、誠にありがとうございました。(来年度は、待望のエアコンが稼働する予定です。)

9月2日(土)には、3年ぶりの開催となる「豊崎地区相撲大会」が行われました。あいにくの雨天のため、体育館での開催となりましたが、子どもたちの熱戦に、会場は大いに盛り上がりました。全力で頑張る子どもたちと、ともに過ごす喜びを、保護者・地域の皆様と共有することができましたことを、大変うれしく思っております。保護者の皆様、相撲振興会の皆様には、環境整備や会場準備・後片付け、当日の審判等、大変お世話になりました。ありがとうございました。

9月28日(木)に行われた前期終業式では、1年生代表の〇〇〇〇さん、4年生代表の〇〇〇〇さん、5年生代表の〇〇〇〇さんが、前期の活動を振り返って、成果と課題を述べました。10月2日(月)に行われた後期始業式では、3年生代表の〇〇〇〇さん、6年生代表の〇〇〇〇さんが、後期に頑張りたいことを述べました。(2年生代表は、残念ながら欠席でした。)どの児童の発表からも、これまでの頑張りと、「もっと自分の力を伸ばしたい!」という気持ちが伝わってきました。目標が達成できるよう、全教職員が全力でサポートしていきます。

さて、10月14日(土)には、いよいよ学習発表会が行われます。すでに練習は佳境に入っており、子どもたちの意気込みが伝わってきています。今年度は、コロナも5類となったことから、入場者の制限はしない予定です。ぜひ、学校へおいでいただき、子どもたちが精いっぱい頑張る姿をご覧ください。



【こんなとき、どうしますか？】

<p>Aさん</p>  <p>先生、宿題 半分にしてよ。</p>	<p>B先生</p>  <p>何言ってるんだ。 がんばろう!</p>
<p>おうおう</p> 	<p>仕方ないな… 半分でいいよ。</p>  <p>このあと Aさんは気分よく宿題をしました。</p>

左のまんがの対応は、間違っていないように見えて、NGです。

生活の中には、必ずやるべきことや簡単に変えてはいけないことがあります。特別な事情があれば別ですが、宿題の量が子どもの気分で変わってしまうのはよくありません。

また、子どもが泣いた後に、大人が提案を承認しているのも問題です。これによって、子どもは、「泣けば決定権が自分に与えられる」と勘違いしてしまいます。

話し合いながら落としどころを決め、(子どもの要求通りはNG)「最後に決めたのは大人」という状態にしましょう。

<参考>:「発達障害・グレーゾーンの子がグーンと伸びた声かけ・接し方大全」小嶋悠紀 講談社